

ウォーキング部行事報告

ふるさと巡り（四日市市富田）
2024年3月31日（日）
晴天
距離 約6km
今回の参加者 12人
案内：豊浦光夫さん

久留倍菅衛遺跡（くるべかんがいせき）
2006年（平成18年）7月28日に国の史跡に指定。
弥生時代から中世に至る遺構が残る複合遺跡です。
1期 7世紀末～8世紀前半、 2期 8世紀前半～同後半
3期 8世紀後半～9世紀末
職員とガイドの皆さんから、詳しく説明していただきました。



10:00 集合
近鉄富田駅・西口

11:00 くるべ遺跡 着
遺跡の説明
昼食
くるべ遺跡 発

12:20 天武天皇崇拝所跡

13:25 ゴール
近鉄富田駅・西口



800余のソメイヨシノが植えられ、見事な桜並木で桜の名所になっています。歴史は1925年（大正14年）代々地元で製網業を営んできた伊藤勘助（六世）が事業を法人化したのを記念に苗木を植樹したのが始まりです。今年の桜は「咲き始め」の状態で、右の写真は最も咲いていた木を撮りました。

